

THE KOHO

Vol.3 2012

社団法人 沖縄県理学療法士会

通巻No315 第242号



巻頭言	P1
平成 23 年度 第11事会議事録	P2~P6
2012 年3月・4月行事予定表	P7
後期総会のご案内	
日本理学療法士会からのお知らせ	P7~P8
事務局 総務部紹介	P8
財務部よりお知らせ	P9~P10

目次

学術部 教育部からの報告・お知らせ	
必須教育プログラム終了申請	P10~P11
勉強会・講習会の案内	P12~P13
沖縄県理学療法士会 優秀賞受賞式	P13~P14
八重山ブロック活動報告	P14~P15
覗いてみよう！	
気になるあの施設・この施設	P15
広報誌がリニューアルします！	P16
求人広告	P16

巻頭言

来る3月16日(金)は、平成23年度後期総会が開催されます。後期総会においては、平成24年度の事業計画等を決める重要な総会です。

昨年度の後期総会・平成23年度前期総会におきましては、総会参加並びに委任状提出状況が非常に悪く当会の運営上、大きな支障を来しました。この苦い経験を二度と起こしてはいけないものと思います。

さて、当士会は今後、公益社団法人として活動するわけですが、会員一人ひとりが士会の役割を意識していかなければ、社会から認められる組織を作ることは難しくなると思います。

「一人の100歩より100人の1歩」が大切ではないでしょうか。

さあ、後期総会に出席し、当士会の明るい未来実現へ向けて協議をしよう！

諸事情により、出席できない会員は最低限の責務として委任状の提出を願う！

研修支援担当理事 与儀 哲弘

☆広報部のメールアドレス☆

ptkoho@gmail.com

☆沖縄県理学療法士会ホームページ☆



<http://www.oki-pt.jp/>

沖縄県理学療法士会 事務所

〒904-0032

住所：沖縄県沖縄市諸見里1丁目4-22 301号

TEL&FAX：098-930-5023

平成 23 年度 沖縄県理学療法士会 第 11 回理事会議事録

日 時：平成 24 年 2 月 8 日（水）午後 7 時 00 分～午後 11 時 20 分

場 所：翔南病院

参加者：池城、神谷、小嶺、城間、運天、立津、比嘉、仲西、玉城、仲本、古堅、与儀

欠 席：普天間 議事録：総務部 前當

議題 1 後援依頼について（事務局）

依頼元：琉球リハビリテーション振興協会

内容：「地域での一貫した子育て支援・発達支援の充実を目指して」の講演会後援依頼について

日時：平成 24 年 3 月 4 日（日）9：20～12：45 回答期限：2 月末まで 検討内容：後援名義の可否 検討結果：可

議題 2 「県内養成校平成 22 年度卒業式について（事務局） 依頼元：沖縄県内理学療法士養成校

検討内容：1. 琉球リハビリテーション学院卒業式出席者の決定

日時：平成 24 年 3 月 10 日（土）午後 12：30（受付）～ 場所：金武町公民館

2. 沖縄リハビリテーション福祉学院卒業式出席者の決定

日時：平成 24 年 3 月 4 日（日）午前 10：00～ 場所：沖縄リハビリテーション福祉学院

検討結果：1. 琉球リハビリテーション学院出席者：神谷副会長 2. 沖縄リハビリテーション福祉学院出席者：立津理事

議題 3 後援依頼について（事務局）

依頼元：リハビリテーション研究会 内容：セラピストのためのリハビリテーション研究会第 6 回研修会

研修テーマ「臨床を介した臨床実習指導～評価・到達点～」場所：ちゅうざん病院

日時：平成 24 年 3 月 18 日（日）10 時～13 時 検討内容：後援名義の可否、可の場合、広報誌へチラシ・ポスター同封の可否

検討結果：後援名義 可 広報誌への同封 可

議題 4 平成 23 年度後期総会議案書について（会長池城）

平成 23 年度後期総会について、議案書を作成した。内容の確認と承認をいただきたい。

検討内容：平成 23 年度後期総会議案書内容

検討結果：承認（議案書は各会員に送付、代表者宛に委任状・返信用封筒を同封し送付する）

議題 5 平成 24 年度前期総会開催日時について（事務局総務部：前當）

日程：6 月 8 日、15 日、22 日 場所：てだこホール

検討要素：事業報告書、決算報告、補正予算などの提出。県への報告（決算日より 3 月以内）。

検討結果：6 月 8 日（金）18：30 受付予定で会場選定を行う。

議題 6 県内障がい者団体への地域支援活動の告知文章と鏡文の発送について（仲本）

依頼元：社会職能局 地域支援部

内容：支援活動対象団体拡大のため、県内患者会 4 団体（脳卒中リハビリ友の会・沖縄県脊損連合会・パーキンソン友の会日本・ALS 協会沖縄県支部）に地域活動支援事業の告知文書と鏡文の発送を検討。

検討内容：発送の可否 検討結果：可（告知文書と鏡文の内容については要検討）

議題 7 平成 24 年度 日本理学療法士講習会（基本編）開催について（教育学術局）

内容：「内部障害に対する理学療法の進め方の基本」

呼吸・循環器疾患、代謝疾患患者に対するフィジカルアセスメントの基本と理学療法を進める際のリスク管理

日時：平成 25 年 3 月 3 日（日） 9：30～17：00 会場：琉球大学医学部保健学科講堂

受講費：2,000 円 検討内容：開催の可否 検討結果：可

報告

会長（池城/翔南病院）

- ・ 歯科 SUN 会議参加報告 ・ 公益社団法人認定委員会報告
- ・ 平成 23 年度万国医療津梁創設事業／第 2 回リハビリテーション事業研究会参加報告
- ・ 沖縄県歯科医師会新年会並びに叙勲・大臣表彰等受賞合同祝賀会参加報告
- ・ 沖縄県臨床検査技師会創立 60 周年・法人化 25 周年式典参加報告
- ・ 「障害者の総合リハビリテーションと社会参加」プロジェクトに係る研修員の受入れについて

副会長（小嶺/顎整形外科クリニック・神谷/ライブプラン） 特になし。

事務局（城間/身体障害者療護施設ソフィア）

○FAX 通信：2012 介護予防研修会（平成 24 年 1 月 12 日）【総宛先数】：208 【送達数】：206 【不達数】：2

○会員からの問合せへ対応（研修会案内に関する件）平成 24 年 1 月 12 日

○第 50 回全国理学療法学会立候補届け提出。平成 24 年 1 月 31 日

○データ管理に関する調査結果報告

事務員（瀬底/県士会事務所）

1月勤務状況【勤務日数 19日】 【勤務時間 86時間】 残業 9時間

1. 公文書発行第 34 号～36 計 3 件 2. 広報誌 350 部発送 3. 第 13 回沖縄県理学療法士学会の「演題抄録集」51 冊発送 4. 第 34 回九州理学療法士・作業療法士合同学会へ会員の宛名シールを送付 5. 広報誌 364 部送付

財務部（運天/沖縄小児発達センター）

H23 年度会費未納者 102 名、H22. H23 年度会費未納者 40 名（H24 年 1 月 19 日現在）、1 月末 2 度目の振込用紙を送付済（協会事務局より）

総務部（前當/ 翔南病院）

総務部開催（平成 24 年 1 月 19 日）

議題 1. 平成 23 年度後期総会運営について協議し、役割分担を行う。

議題 2. データ管理について確認し、事務局長へ報告

① 士会データを取り扱う PC について②その PC の保管やセキュリティー体制、③データ持ち運び方法、④その他

議題 3. 平成 24 年度理事会書記担当について当番表を作成した。

組織管理部（神谷/ 南部病院）

新入会員オリエンテーションに向けての調整、包括会員管理システム用の専用 PC の選定。

福利厚生部（具志堅/介護老人保健施設 サクラピア） 弔事申請が 1 件あり、供花の手配を行いました。

調査部（松川/コサクリニック） 調査部部会開催（平成 24 年 1 月 18 日）

会員動向調査の理事会議案提出検討

会員動向調査内容について 2 月理事会に議案を提出したいが、事前に各理事へ動向調査書を送付し 2 月理事会までに各理事の意見が伺える段取りで準備を進めたい。

ブロック担当部（立津/同仁病院） 特になし

広報担当（比嘉/琉球リハビリテーション学院） 広報部会開催：平成 24 年 2 月 21 日（金）

報告 1. 広報誌発送状況（担当者：宮里）

・ 広報誌 3 月号の印刷部数 387 部 20 ページ

・ 広報誌「THE KOHO」は継続。広報誌を縮小し議事録の簡素化、施設紹介や勉強会案内は WEB で掲載。

報告 2. ホームページ業者との具体的な打ち合わせを行った。

報告 3. 広報誌「THE KOHO」終了の時期については理事会での承認後となる。

報告 4. 広報記事に関して（担当者：宮里）平成 24 年 3 月号広報誌の記事に掲載する内容事項の検討。

報告 5. 新体制にむけて

●公益法人化に向け、会員向け広報誌「THE KOHO」は県士会ニュースとして今後は WEB 上に載せていく。

●県士会ニュースを月一で発行する他、新着の学会・勉強会情報がある場合お知らせを FAX にて掲載する予定。

●メルマガ QRコードなどの利用を検討

●一般向け広報誌の発刊。初回は 6～8 月に変更。発刊回数を 2 回。（6～8 月・1 月）見積もり算出後、事業計画作成。

●カー 4 ページ 2000 部 ●マップ はデータを編集して、業者へ。

●広報部員役割の組織編成

1. 一般向け広報誌編集委員（4 ページ）（主担当：国場） サイズは A4 1～2 ページ

1) 理学療法とは（担当：安里， 国場） 2) Q & A（担当：池間， 宮城） 3) 学会の記事（担当：玉城、玉城） 4) マップ（主担当：比嘉， 宮里）

2. ホームページ管理（主担当：平， 宮里） 月一で県士会ニュース（広報部で FAX 通信）

3. FAX 通信（緊急性）（主担当：比嘉） 事務局が最終的に送る、A4 サイズ 1 枚

[検討事項] 検討 1：一般向け広報誌のタイトル決め 検討結果：次回の定例会まで持ち越し。

< 日本理学療法士協会・九州ブロック関係など >

・ 山口和之全国後援会より、「山口和之君を囲む会 2012」のご案内が届いています。

・ 東京都理学療法士会より、「厚生労働省 老健局 講演のお知らせ」が届いています。

< 他団体 >

・ 沖縄県歯科医師会より、「沖縄県歯科 SUN 会議 第 3 回小委員会開催について」のお知らせが届いています。

・ 県内外養成校より卒業式の案内が届いています。

・ 沖縄県環境生活部県民生活課より、改正 NPO 法及び、平成 24 年度「新しい公共支援事業」の「専門家派遣支援事業」、「NPO 法人等活動基盤整備事業」、「寄附募集支援事業」説明会の開催についてお知らせの文章が届いています。

・ 沖縄県医師会より、「看とりについて考える県民との懇談会」開催についての案内文書とポスターが届いています。

・ NPO 法人日本健康運動指導士会沖縄支部主催、第 4 回県民健康公開講座『楽しく、元気なからだづくり』の後援依頼についての

報告文書が沖縄県医師会より届いています。(沖縄県医療保険連合にて後援承諾回答済み)

- ・平安病院より、「高次脳機能リハビリテーション講習会」の案内文書とポスターが届いています。
- ・高齢者アクティビティ開発センター認定「アクティビティ・インストラクター資格認定セミナー」開催のお知らせが届いています。
- ・沖縄県介護支援専門員協会より「第3回九州・沖縄ブロック介護支援専門員研究大会 in おきなわ 第8回沖縄県介護支援専門員研究大会」後援のお礼文書が届いています。

社会職能局(仲西/沖縄リハビリセンター病院)

- 1) 医療保険連合なごみ会の「県民健康フェア」第3回実行委員会(1月19日・沖縄県医師会館)が開催され渉外担当の玉城理事と出席した。

〈これまでの経過: 県民健康フェア実行委員会〉

次年度の「県民健康フェア」は8月19日(日)、てんぶす前広場での開催。

前回実施した各団体共同でのシンポジウムは会場等の都合から実施しない。当会提案の献血車の搬入、真栄田会長から提案のマンモグラフィ検診車の搬入されることになった。各団体の役割は県歯科医師会が全体の運営プログラム作成、県看護協会が協賛依頼等の事務作業を担当。

*次回、実行委員会は2月15日、県医師会館にて開催予定、各団体ブース運営プログラムを検討。

- 2) 平成24年度診療報酬・介護報酬改定に関する情報収集: 継続

1. スポーツ事業部(牧門/ハートライフ病院・米須/浦添総合病院)

- ・定例会議の開催 ・日時: 2月1日(水) ・場所: 沖縄リハビリセンター病院 ・出席者: 13名

1) 高校野球医療サポート

①秋季大会: 終了(報告済)

②春季大会: 3月21日~4月3日、高野連より土・日のサポート要請あり。準々決勝(3月31日)、準決勝(4月1日)に対応できるようにサポート計画・調整をする。

2) 一般講習会(学校講演会) ※全活動済み

①豊見城中学校: 終了(報告済)、②豊見城高校: 終了(報告済)、③古波蔵中学校バスケ部: 終了(報告済)、④嘉手納高校: 終了(報告済)

3) 美ら島沖縄総体サポートプロジェクト活動を県学術大会にて演題発表: 終了

4) スポーツ事業部主催理学療法(旧県外講師招聘)講習会の計画・開催

①テーマ「スポーツにおけるメンタルトレーニング」

・日時: 2月17日(火) 19:30~ ・会場: 大浜第二病院

・講師: 宮城政也氏(琉球大学講師) *広報部への案内掲載依頼(済み)

(応募受付: 楠木、受付: 又吉・湊川、広報報告: 高江洲、司会: 牧門、講師紹介: 座波)

②次年度計画: 「スポーツ選手なら知っておきたいこと(仮)」をテーマに、2軸動作理論について小田伸午氏(関西大学人間健康工学部教授)を招聘予定。開催日時は平成24年5月13日(日) 10:00~16:00、場所は大浜第二病院で調整予定。会費2,000円、定員は30名で検討中。今後、案内の広報掲載、講師との調整、旅券・宿泊の手配等を確認する。

5) スポーツ事業部主催勉強会(1月): 終了

・日時: 1月24日 19:00~21:00 ・場所: 大浜第二病院 ・参加人数: 6名

・内容: 「サッカー競技のサポート」*次回は2/28(火)大浜第二病院にて、「野球選手へのトレーニング」予定。

6) 韓国プロ野球チーム「SKライオンズ」のコンタクトセッションサポートの検討

今年度の依頼未。1月広報誌にサポートメンバーの募集広告を掲載、現在3名の応募者あり。

7) 会員調査: スポーツ事業部に関する意識調査

スポーツ事業部の事業・活動の必要性、サポートの参加意思や可否、講習会に関する要望等のアンケートの内容及び方法を検討。

2. 国際支援部(貞松/沖縄リハビリセンター病院・比嘉/つな岐/北部地区医師会病院)

- ・現在、「フジ-草の根協力」フェイズIIにむけて準備調整中

1) JICA 沖縄「国際・協力フェスティバル2011」への出展(渉外部共同): 終了

2) フジ-国短期ボランティアの県学活動会報告(演題発表・展示): 終了

3) JICA 沖縄: コンビア「障害者総合リハビリ体制強化」プロジェクトは沖縄リハビリテーションセンター病院に依頼。

渉外担当(玉城/ハートライフ病院)

日 時: 平成24年1月27日(金) 午後7時30分~

場 所: ハートライフ病院リハビリテーション訓練室

出席者: 玉城義彦 宮里朝康 安里純治 上地誠之 橋爪佳代(新入部)

会議内容

1. 連絡事項

1/16(月) 県老人クラブ連合会 平成24年度 第1回「健康づくり支援事業」推進委員会参加(玉城)

「健康づくり支援事業」リハビリ研修会 石垣市 2/22・23 与那国 3月上旬開催予定

2. 平成 24 年度 理学療法月間・理学療法フェア 2012 について

理学療法月間 2012 → 平成 24 年度 7 月 1 日～31 日実施予定

理学療法フェア 2012 → 平成 24 年 7 月 8 日（日）伊弉北谷店 1 箇所開催で調整アンケート結果参考に内容調整

3. 健康フェア出展について

県民健康フェア実行委員会 → 1/19 仲西局長 玉城で参加

平成 24 年 8 月 19 日（日）てんぷす前広場予定 PT・OT・ST 合同ブースで出展確認

開催費用は概算で 1,000,000 円程度 献血車来場も予定（宮里氏に調整依頼）炎天下のため暑さ対策が課題

4. JICA フェスタ → 進捗なし

5. その他 → 24 年度の事業確認、展示パネルのリニューアルと充実化を行う。橋爪佳代氏新入部（ハートライフ病院）

職能事業担当（仲本/コアクリニック）

・介護予防研修会報告

日時：平成 24 年 2 月 5 日（日）午前 9 時～16 時（9 時受付開始 9 時 15 分講義開始）

場所：嘉手納中央公民館

講師名：川副巧成 先生（長崎県（株）T・H・S 代表理学療法士）

光武誠吾 先生（地方独立行政法人東京都健康長寿センター理学療法士）

高良順子 先生（健康運動指導士）

参加者：69 名（内訳 PT:41 名 OT:5 名 介護福祉士 5 名 健康運動指導士：2 名 看護師：2 名 他 14 名）

・訪問リハビリ推進部（金城/ファミリークリニックきたなかぐすく）

【報告 1. 訪問リハビリ研究会の形態について】

訪問リハビリ研究会は POS の三士会の合同事業になるため、「規約」をつくる必要がある。との事で、以下の事柄を確認した。

世話人：1 期 2 年をルール化。会費：勉強会・情報交換会は原則的に会費を取らない。

研修会はその限りではない。役職：金城・喜田・野原は各県士会「部」の代表。

他に研究会の代表 1 名・副代表 1 名 および会計、書記を PT・OT から選出したい。

基本的に現在の内容を極力変更しない。県士会の色は濃くなるが、世話人の皆さんの「勉強したい」という内容・気持ちを尊重する。「組織をしっかりとる」のが県士会の事業になることが大きな目的。

【報告② 来月以降の実務者研修の企画について】

平成 24 年 2 月：「精神疾患に対する在宅サービスの関わり方」→オリーブ山病院精神科作業療法のセラピストが担当 予定場所：宜野湾記念病院 司会進行：神山（宜野湾記念）

2 月：「集大成（俺達すごいぜ、それぞれの 1 年）」劇的に変化のあった症例 小さな 1 歩を踏み出せた

症例 フォーム作成：津嘉山（大浜第二） 予定場所：大浜第二病院 司会進行：糸山（大浜第二）

【報告③ ネットの営業担当の方へ、栄養と補助食品に関する勉強会の打ち合わせを実施】

H24 年 6 月以降予定。栄養に関する試供品の試食や栄養状態の評価表なども提供してくれるとの事。

・地域支援部（上原/ケアサービスとよさき）

報告 1・・・レポート内容の検討

・4 団体（脳卒中リハビリ友の会・沖縄県脊髄損傷連合会・パキンソ友の会日本・ALS 協会沖縄県支部）からのサポート依頼を引き受ける予定。各団体に送付する鏡分の確認。レポート内容を提示文書送付予定。

報告 2・・・急変時対応マニュアル確認

・BLS パンフレット作成。急変時の対応やリハビリへの連絡等、部員とレポート会員が共有出来るマニュアルを作成。

報告 3・・・1 月 2 2 日（日）パキンソ病友の会新年会報告

・参加者：34 名（ご家族 6 名含む）部員 2 名参加（上原・川満）

・ネームホルダーを使用し、参加者やご家族の方から介助法の助言など声をかけられる場面が増えた。

・ホール内移動時に、すくみ足や突進現象がみられるケースがあり、PT の必要性を改めて実感した。

報告 4・・・2 月 2 6 日：医療講演会（沖縄県美術館・博物館）5～6 名レポート依頼。レポート会員 3 名より参加可能返信あり。12 時 30 分受付 13 時～15 時講演会 3 月 2 5 日：交流会（中央保健所）

・通所リハビリ推進部（久田/沖縄リハビリテーションセンター病院）

平成 24 年度の通所リハビリ推進部活動・運営について

1) 通所リハビリ情報交換会・通所リハビリ推進部部会の開催頻度⇒両会共に 2 カ月に 1 回の頻度で開催決定。

情報交換会→これまで通り偶数月の第 1 水曜日とし、開催場所は持ち回りで検討。

通所リハビリ推進部会→奇数月第 1 火曜日の 19:00～、開催場所は中部域南部域の交互で開催。

2) 部員の定数・役割分担等について

・現在部員数 6 名。今後 2 名追加を予定し 8 名で活動・運営を検討。

- ・役割：①部長：久田友昭 ②副部長：親川綱喜 ③書記：慶田花敦・當山千恵美
会計：城間清美・知名伸恵＊新部員の追加2名が決定後、書記・会計にそれぞれ配置を予定。

3) 年間計画の作成について

- ・奇数月は通所リハ推進部部会、偶数月は情報交換会・勉強会等をそれぞれ開催。
- ・24年度4月より情報交換会の中に勉強会を盛り込む事を検討。
- ・4、6、8月に関しては介護報酬に関する勉強会を予定。

教育学術局（古堅/与那原中央病院）

○教育学術局会議：1月25日（水）19：00～20：50 場所：与那原中央病院

参加者：小嶺、古堅、与儀、普天間、平山、盛小根、島袋、砂川、比嘉

〈教育学術局担当：古堅理事/与儀理事/普天間理事〉

1. 平成23年度 日本理学療法士協会 九州ブロック 必須教育プログラム
平成24年1月14日（土）-15日（日） 沖縄リハビリテーション福祉学院 終了
2. 平成24年度 日本理学療法士講習会（基本編）企画案
会期：平成25年3月3日（日） 9：30～17：00 会場：琉球大学医学部保健学科講堂
テーマ：「内部障害に対する理学療法の進め方の基本」
内容：呼吸・循環器疾患、代謝疾患患者に対するフィジカルアセスメントの基本とリスク管理について
講師：循環器編 大重匡（鹿児島大学医学部保健学科 理学療法学専攻）
呼吸器編 比嘉優子（沖縄リハビリテーション福祉学院） 代謝編 長嶺敦司（ハートライフ病院）
受講費：2,000円
3. 平成24年度九州ブロック管理者研修会企画案
会期：平成24年12月～平成25年2月の期間で検討中 会場：未定
テーマ：仮）「チーム・組織の根っこを強くするためには」-管理者・指導者に求められるもの-
講師：我喜屋 優 氏 興南高校理事長
4. 調査部への依頼アンケート 進捗なし

〈研修担当：古堅理事/平山部長〉平成24年度 沖縄理学療法士講習会 会期、会場、講師、テーマ検討中

〈教育生涯担当：普天間理事/盛小根副部長〉

1. 平成23年度 新人教育プログラム
宮古 平成24年1月15日（日） 宮古島リハビリ温泉病院 参加者3名
八重山 平成24年1月29日（日） かりゆし病院
2. 平成23年度 宮古・八重山地区トピックス対象講習会
宮古：平成24年3月3日（土） 14：00～18：00 会場：宮古島リハビリ温泉病院
八重山：平成24年3月4日（日） 13：00～17：30 会場：かりゆし病院
テーマ：運動器、呼吸循環器、脳血管の理学療法関連 講師：県内会員3名予定（講師依頼調整中）
3. 新人教育プログラム修了申請手続き
案内：2月広報誌へ掲載予定→本年度まで従来の方式に準じて実施する方針
備考：協会ホームページの「マイページ」からの登録・修正を促している

〈研究支援担当：与儀理事/島袋部長〉

1. 平成23年度 沖縄県理学療法士会学術誌
初稿論文：査読進行中 編集組織：組織体系検討中 編集員規定：検討中
2. 平成23年度 研究論文執筆支援システム 依頼：無し

〈県学術大会委員：与那嶺委員長/西平実行委員長〉

1. 第14回 沖縄県理学療法学会学術大会 企画案
第1回実行委員会 平成24年1月24日（火）19：30～ 沖縄リハビリテーションセンター病院
会期：平成24年11月23日（金） 会場：沖縄市民会館大ホール・中ホール
大会テーマ案：「広がり：領域の拡大を目指して」
無料公開講演案：仮題）「甲子園二連覇に帯同して一理学療法士が球児に出来ること」
講師案：小嶺衛氏 ロット整形外科クリニック リハビリテーション部 部長
新組織：体制を整備中 抄録集：CD化を検討する
新企画：理学療法ワークショップや動画ポスターセッションの新設を検討 ポスターセッションの発表形式の見直しを検討
マニュアル：大会開催・運営に関するマニュアル作成済み
その他：託児室に関する事項を見直す方針

演者エントリー後のキャンセルに対する、ペナルティーを開催要項へ追記生涯学習に関するポイントの取扱について対応を見直す

3月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14 ☆	15	16	17	18
19 ○	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

3日	宮古トピックス対象講習会
4日	八重山トピックス対象講習会
4日	沖縄リハビリテーション福祉学院卒業式
10日	琉球リハビリテーション学院卒業式
14日	H23年度第十二回理事会
16日	後期総会
19日	広報原稿締め切り
30日	第47回理学療法士国家試験合格発表

4月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 ☆	12	13	14	15
16	17	18	19 ○	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

11日	H24年度第一回理事会
19日	広報原稿締め切り
19日	新入職員オリエンテーション

☆後期総会のご案内☆

下記の日程で平成23年度後期総会が開催されますのでご案内申し上げます。総会では平成24年度事業計画と予算計画を中心に審議される予定です。加えて、当法人は平成24年度に公益社団法人として始動する予定ですので、会員皆様の多くの御意見を賜りますようお願いいたします。

尚、総会前に研修会を予定していますので、参加いただくとともに、理学療法関連部署長の皆様におかれましては積極的な参加の促しをお願い致します。

総会は社団法人の最高議決機関です。会員は原則出席してください。尚、出席できない場合は委任状を提出してください。

日時:平成24年3月16日(金)

場 所: 浦添市てだこホール(〒901-2103 沖縄県浦添市仲間 1-9-3)

項目	時間	内容
受付	18:30~	
研修会	19:00~20:00	① 包括的会員管理システム説明会 ② 政治活動を考える委員会報告会
総会	20:00~21:30	

日本理学療法士協会 会員の皆様へ

平成24年度日本理学療法士協会 代議員総会への議案提出について

平素は(社)日本理学療法士協会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会も平成24年度から公益社団法人の認可を受け、新たな活動のスタートとなります。それに伴い、新しい代議員制度の下、選出された代議員による定期総会が開催される予定です。

つきましては、平成24年度日本理学療法士協会代議員総会開催にあたり、当協会活動について会員の皆様からのご意見やご要望について募集致します。ご意見ご要望のある方は下記の方法で御連絡いただきますようお願い致します。尚、これまでに審議された内容(重複内容)などは提出されない場合があります。

(社)日本理学療法士協会 代議員 山城幸信 池城正浩 小嶺衛 神谷之美 城間定治

※議題提出方法は次ページ

[提出方法]

E-mail で下記の宛先に件名を「代議員総会への意見」とし、本文内に①所属、②会員番号、③氏名、④内容を記入の上、送信して下さい。

※ 沖縄県理学療法士会の問合せ書を利用しても構いません。

(<http://www.oki-pt.jp/> 会員専用ページ)

[送信先] opta@oki-pt.jp

[締め切り] 平成 24 年 3 月 31 日

日本理学療法士協会からのお知らせ

① 4 月に異動予定の会員の方へ

4 月より異動予定の会員の皆様は、下記締切日までに、事前に異動届の提出を宜しくお願い致します。

※締切日以降の手続きになりますと、協会からの刊行物は届きませんのでご注意ください。

詳しくは「理学療法学 39-1 号」をご確認ください。

②平成 23 年度新入会員へ

平成 23 年度新入会員の皆様は、下記締切日までに、事前に入会申込書の提出を宜しくお願い致します。

※また、締切日以降に到着した入会申込書は、平成 23 年度に資格取得をしていますが、平成 24 年度新入会員（既年度取得者）となり会費が変わりますのでご注意ください。

※なお、届出書・入会申込書は郵送のみの受付となっておりますので、下記当会事務所まで郵送くださいますようお願い致します。

当会締切日：平成 24 年 3 月 16 日（金）当会必着

送付先：〒904-0032 沖縄県沖縄市諸見里 1 丁目 4-22 301 号室

社団法人 沖縄県理学療法士会事務所 御中（異動・入会申込書在中）

事務局 総務部紹介



[翔南病院 前當千秋]

私たち事務局総務部は、城間事務局長・総務担当理事、比嘉前事務局長、砂川前総務部長のご指導のもと、平成 23 年度より新メンバーで事業を開始することになりました。現在、城間総務担当理事、事務の瀬底さんとともに部員 7 名で活動しています。主な事業内容は、『総会・理事会等の運営及び議事録などの作成・保管に関すること』、『刊行物の発送・保管に関すること』などです。任期 2 年のうち、手取り足取りご指導をいただきながら、あっという間に半分が過ぎようとしています。私たち沖縄県理学療法士会は公益法人化の移行期にあり、今後さまざまな変化が予測されます。私たち総務部は、その移行期において、また移行後も会員の皆さまをはじめ理事会、各局・部の活動が円滑に進むための一助となれるよう、役割を果たしていきたいと思っております。まだまだご指導いただくことばかりではありますが、今後とも総務部の活動を見守っていただきたくよろしくお願い致します。

[総務部担当理事 城間定治]

上記のように前當部長を筆頭にまじめで規律正しい活動を行っている総務部ですが、部会では和気藹々と笑い声が飛び交っています。全員がやる気マンマンで積極的な姿勢には頭が下がりますし、非常に頼もしい部員たちです。写真は総務部会終了後に洋食屋さんでリッチに食事会を行ったときのものです。お互いの近況や職場の愚痴などを報告しあい、まるで家族のようでした。(ちょっと大げさ)。今回は残念ながら、照屋杏里部員は欠席でしたが、慰労会などの企画も本気ですので興味のある方は是非お声かけください。今度は焼肉パーティを企画してほしいです。(個人的希望)

財 務 部 よ り お し ら せ

平成 23 年事業年度も残すところあとわずかとなりましたが、平成 23 年度会費未納者が 82 名、平成 22 年度・23 年度分を未納している方が 32 名います（平成 24 年 2 月 14 日現在）。下記の表に施設毎の未納者数としてまとめてみましたのでリハビリテーション部門の責任者は速やかに納入するよう声掛けして下さい。協会から送付されている振込用紙には期限が設けられております。3 月上旬～中旬に 3 度目の送付が予定されておりますので、必ず事業年度内に納入して下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

会費に関する問い合わせ：沖縄県理学療法士会財務担当理事：運天智子（沖縄小児発達センター訓練課所属）

メールアドレス：optazaimu@gmail.com

尚、電話・FAX によるご連絡は、沖縄県理学療法士会事務所：098-930-5023（月～金 10:00～12:00・13:00～15:00、担当：瀬底）まで宜しくお願い致します。

※表につきまして、協会本部に納入した分を県士会財務部が把握できていない場合があります。既に納入している場合ご容赦下さい。また、ご連絡頂ければ幸いです。

※未納会員の異動届や退会届が協会本部に提出（受理）されていない場合、協会が把握している最終職場が明記されています。ご了承下さい。

平成 23 年度会費未納者数(平成 24 年 2 月 14 日現在)					
施設名	未納者数	施設名	未納者数	施設名	未納者数
オリブ山病院	1	(株)KINA	1	沖縄リハビリテーションセンター病院	3
かりゆし病院	1	宜野湾記念病院	5	沖縄リハビリテーション福祉学院	1
コザクリニック	2	宮古島リハビリ温泉病院	1	名嘉病院	1
たばる内科胃腸科	1	宮古島徳洲会病院	1	名護学院デｲｰビスセンター二見の里	1
ちゅうざん病院	4	勝山病院	6	沖縄小児発達センター	1
とよみ生協病院	2	信愛の丘	1	与那原中央病院	1
はれのち晴れ(有)	1	石垣島徳洲会病院	1	沖縄整肢療護園	1
ひだか脳神経外科	1	大道中央病院	3	沖縄南部徳洲会病院	2
やいま中央クリニック	1	大浜第二病院	2	おきなわ徳洲苑	1
ロクト整形 J2	1	特別養護老人ホームすみれ	1	サクラピア	1
ロクト整形外科クリニック	1	南部病院	6	識名清風苑	1
愛聖クリニック	1	豊見城中央病院	4	琉球リハビリテーション学院	1
伊江村立診療所	1	北城整形外科	1	琉球大学医学部附属病院	1
伊佐整形外科	1	北部地区医師会病院	1	嶺井第一病院	2
浦添総合病院	1	牧港中央病院	1	自宅	9

平成 22 年度、平成 23 年度会費未納者数(平成 24 年 2 月 14 日現在)					
施設名	未納者数	施設名	未納者数	施設名	未納者数
ちゅうざん病院	3	勝山病院	1	勝山病院	1
デイケア順天堂	1	大道中央病院	4	大道中央病院	4
とよみ生協病院	1	同仁病院	2	同仁病院	2
ロクト整形 J2	1	訪問看護ステーション TOMO	1	訪問看護ステーション TOMO	1
沖縄リハビリテーションセンター病院	1	訪問看護リハビリテーション葵	1	訪問看護リハビリテーション葵	1
沖縄整肢療護園	1	豊見城中央病院	1	豊見城中央病院	1
沖縄南部徳洲会病院	1	北中城若松病院	1		
介護老人保健施設リブ園	1	北部病院	1		

<学術局教育部 報告・お知らせ>

平成 24 年 1 月 15 日(日)宮古、平成 24 年 1 月 29 日(日)八重山地区新人教育プログラムが行われました。宮古・八重山地区の会員の学習意欲の高まりもあり、新人教育も定着してきました。会場の準備等でご協力くださいました、砂川ブロック長(宮古)、本間ブロック長(八重山)、その他スタッフの方に感謝申し上げます。

教育部 屋嘉 宗浩

■ 平成 23 年度宮古地区新人教育プログラムを終えて



(受講者) 先日は講習ありがとうございました。

本島へ行かず宮古島で講習を受け単位取得ができることはほんとにありがたいことです。今回の講習を通して社会人としての自覚、理学療法士として自己のため患者様のために生涯学習していきたいと再度確認できました。

また、症例検討・報告の考え方・書き方などを学びこれからの患者様に役立てれるよう学習していきたいです。

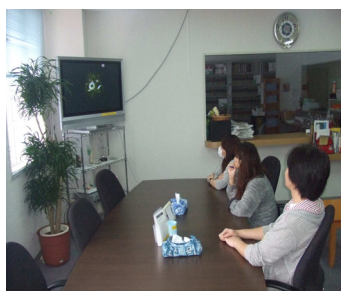
宮古南静園 柿田宗一郎(1年次)



■ 平成 23 年度八重山地区新人教育プログラムを終えて

2012 年 1 月 29 日(日)に八重山ブロックでの新人教育プログラムを開催し、無事終了することができました。今年も例年通り DVD を使用したビデオ学習という形式だったのですが、PT 協会作製の DVD だった点で新鮮さがありました。受講者の方及び当日のサポートスタッフの方、お疲れ様でした。

かりゆし病院 本間昌大



(受講者)

理学療法士になってから、初めての新人教育プログラムを受講させて頂きました。八重山ブロックでは DVD 鑑賞という形で実施しました。私は理学療法士の養成学校を卒業して、臨床現場で働きだしてから約 1 年目なので、1 年次の新人教育プログラムを受講しました。内容は学生の時に教わった事とオーバーラップする内容が多かったのですが、学生時に教わった時と見方や感じ方が違い、「この内容をどのように現場で活かせば良いのか」と考えながら画面を見つめていました。その他にも日本理学療法士協会の経緯や成り立ちを教わり、改めて理学療法士という職業の必要性を感じました。まだまだ少ない経験ではありますが、次回はまた新たな視点で新人教育プログラムを受講できるように日々勉強していきます。

かりゆし病院 村福 裕士

「必須教育プログラム履修促進研修会」修了者の皆様へ

平成 24 年 1 月 14 日（土）・15 日（日）に開催されました、「九州ブロック必須教育プログラム履修促進研修会」を修了した会員の皆様は、修了認定の申請が必要です。

申請は、自己申告となっております。まだ、修了認定の申請がまだの方は、お早めに申告してください。

＜修了申請方法＞1. FAX してもらう書類

- ①「必須教育プログラム修了認定申請書」へ必要事項を記入したコピー
※別頁の申請書用紙をコピーしてお使いください。
 - ②「必須教育プログラム履修促進研修会」の受講証や領収書などのコピー
2. 提出期限：平成 24 年 2 月 29 日まで → 平成 24 年 3 月 24 日まで
3. 提出先： 沖縄リハビリテーションセンター病院 （盛小根 宛）
FAX 番号 098-982-1788

沖縄リハビリテーションセンター病院
盛小根 様宛

FAX 番号 098-982-1788

必須教育プログラム修了申請

ふりがな	
申請者名	
性別	
生年月日	昭和 年 月 日生
会員番号	
免許番号	
勤務先名	
勤務先住所	〒
連絡先	E-Mail address : @
その他の連絡先 (E-mail 無い場合)	

社団法人 沖縄県理学療法士会 教育學術局 教育学習部

※修了申請用紙をお持ちでない方は、この用紙をコピーしてご使用ください。

「新人教育プログラム」修了者の皆様へ

本年度、「新人教育プログラム（18 単位）」を修了した会員の皆様は、修了認定の申請が必要です。申請は、自己申告です。まだ、修了認定の申請がお済みでない方は、お早めに申告頂けますようお願い申し上げます。

<修了申請方法>

1. FAXしてもらおう書類

①生涯学習手帳の「新人教育プログラム修了認定申請書」へ必要事項を記入したコピー

※必要事項→所属・会員番号など

②生涯学習手帳の1年、2年、3年次新人教育プログラム受講ページのコピー

③ヒックス対象の領収書のコピー

(沖縄県理学療法士学会・沖縄県理学療法講習会ⅠⅡⅢ等の受講証明書)

2. 提出期限：平成24年2月29日まで → 平成24年3月24日まで

3. 提出先：沖縄リハビリテーションセンター病院 (盛小根 宛)

FAX 番号 098-982-1788

日本理学療法士協会「マイページ」データ登録終了のお知らせ

現在、協会ではホームページからログインする「マイページ」の構築が進められています。

「マイページ」で、各会員の新人教育プログラムデータの登録を行ってまいりました。2月末日をもって、会員ご自身のデータ確認・登録作業が終了となりました。3月よりシステムのメンテナンスが行われる予定となっております。会員皆様のご協力、ありがとうございました。

勉強会・講習会案内

【第2回沖縄県心臓血管リハビリテーション研究会】

日時：平成24年3月12日(月) 19:15～

場所：沖縄県医師会館 3F「ホール」 座長 豊見城中央病院 循環器内科 部長 新城哲治先生

一般演題(Ⅰ) 「心臓リハビリテーションにおける病棟との連携」

沖縄協同病院 理学療法士 金城 美奈子先生

一般演題(Ⅱ) 「CRT-D患者における心臓リハビリの有用性の検討」

浦添総合病院 循環器内科 部長 上原 裕規先生

特別講演 「当院における外来通院型心臓リハビリテーションについて」

大浜第一病院 循環器科 副院長 大城 康一先生

連絡先：沖縄県心臓血管リハビリテーション研究会 コミュニカル代表世話人 嶺井陽(豊見城中央病院リハビリテーション科 PT)

TEL.098-850-3811(病院代表) 個人携帯:090-7160-4888 メール:minei@akira.name

【沖縄物理医学研究会・研修会】

日時：平成24年3月17日・18日(土・日)

17日 14:00～17:30 (13:30 受付開始)

18日 9:00～14:30 (8:30 受付開始)

内容：「物理医学とは?」「SJF 総論・基礎技術」

講師：中里仁司先生(SJF 学会長 崎県理事・長崎物理医学研究会 会長)

会場：琉球リハビリテーション学院 主催：沖縄物理医学研究会 対象：理学療法士・作業療法士

受講料：両日 5000円(土曜日のみ2000円 日曜日のみ3000円) 定員：35名程度

※受付メールを送信致します。その後1週間以内に受講の可否、入金先、注意事項などをご連絡致します。

<お申し込み・お問い合わせ先>

沖縄物理医学研究会事務局 ベースボールクリニック 北城整形外科

☎ (098) 930-7777 理学療法士 渡久地里奈 E-mail: okinawapmr@yahoo.co.jp

①氏名②勤務先③職種④免許取得年⑤懇親会参加の有無⑥連絡先電話番号(常時連絡が取れる番号)

⑦連絡可能なメールアドレス

以上7項目を明記の上、上記のアドレスに個別にお申し込み下さいますようお願い申し上げます。

【沖縄県 訪問リハビリテーション実務者研修会】 第6回目のお知らせ

今回、下記の日程で研修会を開催いたします。参加を希望される方は下記の方法で申し込み頂きますようご案内申し上げます。

【開催概要】

テーマ：訪問リハビリ集大成！もしかして私って凄い？

～劇的に変化のあった症例、小さな一歩を踏み出せた症例～

日時：平成24年3月21日(水) 19時～

場所：大浜第二病院 おもととよみの杜 2階

開催日が近づいております。興味をお持ちのセラピストの方、お早めに申込みを済ませるよう、宜しくお願いします。

沖縄県豊見城市字渡嘉敷 150 番地 電話：098-851-0103 (代)

対象：沖縄県理学療法士会会員 沖縄県作業療法士会会員 沖縄県言語聴覚士会会員

参加費：無料

主催：沖縄県訪問リハビリテーション研究会

共催：沖縄県理学療法士会訪問リハビリ推進部・作業療法士会地域連携リハビリ研究会・沖縄県言語聴覚士訪問リハビリ委員会

訪問リハビリ実務者研修会は「訪問リハビリ集大成～劇的に変化のあった症例、小さな一歩を踏み出せた症例～」というテーマを設けました。在宅で療養生活を送られている方の生活に対して訪問リハビリは専門職としてどのような関わりを持ち、結果を出したのか。結果に至るまでのプロセスや工夫した面などを経験豊富な訪問リハビリ研究会の世話人が紹介する研修会を企画しています。症例紹介だけでなく、参加されているセラピストからもいろいろな質疑や情報提供を頂きながら「ふ～ん、なるほど・・・」と言ったディスカッションも交えます。「他所の事業所ではどうしているんだろう？」や「これって有り？」と悩みのあるセラピストの方もこの研修会が現場で活かせる(活かしてみたい)きっかけになると思います。

訪問リハビリに実務しているセラピストだけではなく、通所リハビリや通所介護、回復期や老健に実務しているセラピストの皆さんも一緒に今研修会に参加してみませんか。この機会にいろいろ聞いてみましょう。会場でお会いできる事を楽しみにしています。

【申し込み方法と問い合わせ先】

下記の内容を記載の上、メールにてお申し込み下さい

① 氏名 ② 所属と事業所の所在市町村 ③ 職種 ④ 経験年数 ⑤ 訪問リハビリ経験年数

⑥ 県士会 会員・非会員 メールでの申し込み・問い合わせ houmonreha58@gmail.com

申し込み〆切：当日 13 時まで (資料・会場準備のため)

訪問リハビリ推進部：ファミリークリニックきたなかぐすく 訪問リハビリテーション PT 金城良和

【PNFの基礎】

日時：平成24年5月5日(土・祝)～6日(日)

内容：カリフォルニア州ヴァレーホにある PNF 発祥の地・カイザー基金リハビリテーションセンター(KFRC)で 25 年以上勤務し 20 年以上の PNF 指導経験を持つ付ストラクターが PNF の理論と技術について講習します。骨盤・肩甲帯のパターンを中心に PNF テクニックを紹介しながら PNF の理念と基本原則の理解を目的に実技指導を行っていきます。

講師：Chris Pappas(KFRC) 助手兼通訳 三田地敏希 (宮本病院)

会場：琉球リハビリテーション学院 治療実習室 定員：30 名程度 (定員になり次第終了)

受講費：20,000 円 (DVD 購入の場合は 23,000 円)

申込方法：下記のメールアドレスまで①氏名 ②所属 ③理学療法士/作業療法士の別 ④連絡先 を記入の上ご連絡下さい。 okinawahandson@yahoo.co.jp

問合せ先：小林健二 (ごきげんリハビリクリニック)

沖縄県中頭郡北中城村島袋 1253-4 TEL 098 (933) 5515 FAX 098 (933) 5566

【スポーツ事業部講習会】

「スポーツ選手のサポートを行うために知っておきたい体のこと」

日時：平成24年5月13日(日) 10:00～16:00 場所：大浜第2病院

講師：小田伸午 (関西大学人間健康学部教授)

* 著書：『身体運動における右と左 筋出力における運動制御メカニズム』

『スポーツ選手なら知っておきたい「からだ」のこと』『二軸動作』『常歩(なみあし)』を提唱

定員：30 名 (定員に達し次第、締め切ります) 受講料：2000 円

申し込み：okinawa2010ih@yahoo.co.jp 受付：楠木力

* 件名に「スポーツ事業部講習会」、所属、氏名を明記してお申し込み下さい。

【Physical Modulating 研究会定期講習会】

日時：平成23年9月から毎日 11:00～21:00 の2時間～4時間 (要相談)

会場：マッサージレンタルスペース『ポーチャイ』(那覇市安里 栄町市場内) ※地図の詳細は11月号参照

講師：高良 秀 (Physical Modulating Laboratory 理学療法士)

内容：受講費：申し込み方法についての詳細は広報誌11月号～2月号を参照下さい。

問い合わせ先：高良 秀 携帯電話 090-3790-6339

平成23年度沖縄県理学療法士会 優秀賞 表彰式

[優秀賞] ロクト整形外科クリニック 玉那覇智哉先生
演題「膝前十字靭帯再建術後反対側を再受傷する膝と再受傷しない膝の筋力の特性に関する検討」
-両側損傷例の再受傷前の健側筋力に着目して-

事務局 総務部

平成23年11月27日(日)に開催された第13回沖縄県理学療法学会大会内で、優秀賞の表彰式が行われました。平成23年度優秀賞受賞者はロクト整形外科クリニック玉那覇智哉先生で、選出された演題は「膝前十字靭帯再建術後反対側を再受傷する膝と再受傷しない膝の筋力の特性に関する検討 - 両側損傷例の再受傷前の健側筋力に着目して -」です。選出理由として、平成22年度に岐阜県で開催された第45回日本理学療法学会大会からノミネートされた8演題のうち、各審査委員から高い評価を受けた玉那覇智哉先生が選出され、理事会で承認され受賞に至りました。審査内容の一例では「ACL再建術後反対側を再受傷する膝と再受傷しない膝では、最大筋力や筋バランスは差がないが、筋力の発生から最大トルクまでを表す数値においてのみ統計学的有意差が確認できたことは興味深い。本研究結果が、ACL損傷予防の効果的リハビリプログラム開発につながることを期待します。」との選出理由が挙がっておりました。玉那覇先生には今後も学術活動のみならず当会活動へのご支援ご協力を賜りますようお願いするとともに、今後の益々のご発展を祈念致します。(部長：前當千秋)

【優秀賞受賞の感想】

ロクト整形外科クリニック 玉那覇 智哉

今回、平成23年度沖縄県理学療法士会優秀賞をいただき沖縄県理学療法士会会長をはじめ、県士会会員の皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

また、本研究に関して、アドバイス頂いたロクト整形外科スタッフの小嶺先生、名護先生、石川先生、琉球リハビリテーション学院の喜屋武先生、ちゅうざん病院の与儀先生には深謝いたします。

今回私は、膝前十字靭帯損傷後における健側の再受傷原因について筋力の面から研究させていただきました。以前から前十字靭帯損傷再建術後のリハビリ終了後、反対側を再受傷し中学高校の部活動がずっとできずにいる患者様が年間数名受診されていまして、再受傷しないようにするにはどうすればいいか悩んでおりました。文献も調べましたが前十字靭帯損傷理由は有効な根拠があるものが少なかったため今回の研究が少しでも再受傷患者様を減らすきっかけになればという思いで研究いたしました。その思いの中で優秀賞を受賞することができたことにとってもうれしく思います。

今後、今回の研究がきっかけになり前十字靭帯損傷患者様が少しでも少なくなり中学高校生のスポーツ活動が活発になればとても幸いに思います。この度は本当にありがとうございました。



受賞された玉那覇先生と池城会長

会員活動紹介 (八重山ブロック)



八重山ブロック長 本間昌大 (かりゆし病院)

2011 年度第 7 回目の八重山リハビリテーション勉強会を、1 月 17 日 (火) 18 時 30 分～19 時 30 分の日時でかりゆし病院で開催しました。新年を迎えて最初の勉強会は、介護老人保健施設はまゆの OT 渡慶次裕治さんを講師に、3 月に沖縄本島で開催される講習会「環境適応講習会 (平面・移動への適応)」の紹介という形で講義して頂きました。離島は講習会も含め様々な情報が得られにくいので、今回のような勉強会はとても貴重であり有難く思っております。



【受講者の声】

今回の勉強会は、介護老人保健施設はまゆの作業療法士の渡慶次先生に「平面・移動への適応 運動制御・環境適応への視点から」というテーマで講義をしていただきました。

講義では、人は環境の変化に合わせて姿勢制御を行っているという視点に基づいて実技などを交えて教えて頂きました。実技では起き上がり、立ち上がり時、座位でのリーチ動作において、環境を変えることにより対象者の動きに違いが出るかどうか実際に動作を行い検証しました。一番違いが実感できたのは、座位でのリーチの際に前方に障害物を置くとリーチ距離が伸びた事でした。

今回の勉強会を通して普段の治療場面でも、患者様ができない動作がある時には環境を変えて行い姿勢制御の変化を観察する事が大切であると感じました。またなぜ動作ができないのか、環境変化によってどのような姿勢制御が行われているのかを考えながら治療を行っていかねばならないと考えさせられました。

(かりゆし病院 竹下 彩)

覗いてみよう！！気になるあの施設・この施設！！☆

【1】社会福祉法人 以和貴会 障害者支援施設 更生ソフィア・身体障害者療護施設ソフィア

スタッフ数：PT3 名、ST1 名 スタッフ男女比率 男：女＝4：0

スタッフ出身校県内県外比率 県内：県外＝4：0

主な疾患：脳血管障害、先天性障害、その他

コメント：私たちの施設は沖縄本島の南、糸満市にあります。障害者自立支援法に基づく 80 床の施設が同一敷地内に 2 ヶ所あり、あわせて 160 床を (ソフィア 80 床・更生ソフィア 80 床) PT3 名、ST1 名で担当しています。対象者は 18 歳～70 歳台までの方で一般病院や回復期リハ棟から転院してこられた方も多くいます。施設ではイベントも多く、利用者の皆さんと一緒に楽しみながら仕事に励んでいます。詳しくは HP (<http://www.iwakikai.net/>) をご覧頂くか、是非遊びに来てください。待ってマース。



【2】伊江村立診療所

スタッフ数；PT 1 名、鍼灸師 1 名、お笑い芸人 1 (鍼灸師 1 名、お笑い芸人 1 名は非常勤)

PT の男女比率；男：女＝1：0 PT の出身高県内外の比率；県内：県外＝1：0

主な疾患；1 位：整形疾患 2 位：中枢疾患 その他

コメント；ハイ！人口約 5000 人の伊江村で唯一の医療機関です。診療所スタッフは医師 2 名、看護師 6 名、放射線技師 1 名、理学療法士 1 名、事務員 2 名です。リハビリ外来の 1 日平均患者数は 16 名です。主に腰痛・膝痛・術後のリハビリと整形外科疾患が多く、次いで中枢性疾患 (脳卒中・パーキンソン病など) の患者さんです。診療所外での理学療法士が関わっている業務としては毎週 1 回 (水) の訪問リハビリ、毎月 1 回のリハビリ教室 (毎月、広報誌を発行今年 1 月号で 190 号となる)、介護予防教室での講師依頼もあります。また、急患搬送症例検討会が 2 回/月あり、レトゲンの読影などドクターが懇切丁寧に教えてくれます。非常に実になる勉強会です。アフター 5 (BBQ・各種反省会など) も充実し、職場の雰囲気は明るく、チームワークの良さは伊江村立診療所の自慢とする所です。“思いやりのある医療”を理念として掲げ、チーム一丸となって村民の健康を守っています。



※写真：平成 24 年伊江村立診療所新年会 二段右 2 番目が俺・仲宗根ジョージ (PT・鍼灸師・お笑い芸人)

【3】老人保健施設やすらぎの里 (入所・通所)

スタッフ数：PT4名 男女比率 男：女=1：3

出身校県内外の比率 県内：県外=2：2

主な疾患：脳血管疾患・整形疾患・廃用症候群・認知症・その他

コメント：当施設は入所70名・通所60～70名・PT4名です。入所では統一したケアが行えるように他職種へポジショング・起居移乗動作などの指導を入所様ごとに実施しています。重症化する利用者様に対しても、離床の機会を増やす事でベッドから離れた時間を多く過ごせるような取り組みも行っています。通所では「脱・車椅子」を目標に、来所時には車椅子から椅子に移り日常生活に添った歩行を促す取り組みを行っています。

今後も利用者様のQOLの向上につながる取り組みを考え、継続していきたいと思っています。



【4】有限会社モトヤ デイサービス華 (通所介護)

スタッフ数；PT 1名 PTの男女比率；男：女=1：0 PTの出身校県内外の比率；県内：県外=1：0

主な疾患；整形疾患・脳血管疾患・廃用症候群・認知症・その他

コメント：当施設は沖縄市泡瀬(サエ-衣料館とかねひで泡瀬店裏)で、平成16年6月に開所し7年半となりました。小さな事業所なのでアットホームな雰囲気です。理学療法の実施のみだけでなく、送迎や入浴介助、おむつ交換などの介護業務も介護職員と一緒に、より利用者様の生活場面に関わりをもちながらリハビリを行っております。



広報誌がリニューアルします!!



現在、挿絵等のイラストが書ける方や広報活動に興味のある方を募集中！
この機会に絵が得意な方、取材活動してみたい方は是非 ptkoho@gmail.com まで連絡をお願いします。

今回、沖縄県理学療法士会の公益社団法人申請を受けて、広報部も公益事業の一環として一般向けの広報誌を作成する運びになりました。

この広報誌のリニューアル化に当たり、イラストが書ける方や広報活動に興味のある方を募集しています！

この機会に絵が得意な方、取材活動してみたい方は是非 ptkoho@gmail.com まで連絡をお願いします。

リニューアルにあたり一般向けの広報誌に県内で活躍しているPTを取り上げたいと思います！

会員の皆様の周りに紹介してほしいPTがいらっしゃいましたらご連絡下さい！